

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年 7 月18日

【会社名】 ダイキン工業株式会社

【英訳名】 DAIKIN INDUSTRIES,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 十 河 政 則

【本店の所在の場所】 大阪市北区中崎西二丁目 4 番12号梅田センタービル

【電話番号】 大阪 (06) 6373-4356

【事務連絡者氏名】 経理財務本部経理グループ長 多 森 久 夫

【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南 2 丁目18番 1 号 J R 品川イーストビル

【電話番号】 東京 (03) 6716-0112

【事務連絡者氏名】 コーポレートコミュニケーション室
経営IRグループ担当課長 山 田 香 織

【縦覧に供する場所】 ダイキン工業株式会社東京支社
(東京都港区港南 2 丁目18番 1 号 J R 品川イーストビル)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第2号の2の規定に基づき、平成29年6月29日に提出した新株予約権の発行に関する臨時報告書の内容につき、「発行価格」及び「発行価額の総額」が確定したので金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものである。なお、訂正箇所は下線を付したとおりである。

2 【訂正事項】

(3) 発行価格

(訂正前)

次式のブラック・ショールズ・モデルにより以下の() から() の基礎数値に基づき算定した1株当たりのオプション価格(1円未満の端数は四捨五入)に付与株式数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qT} N(d) - Xe^{-rT} N(d - \sigma\sqrt{T})$$

ここで

$$d = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}$$

1株当たりのオプション価格(C)

株価(S) : 平成29年7月14日(割当日)の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(終値がない場合は、翌取引日の基準値段)

行使価格(X) : 1円

予想残存期間(T) : 9年

株価変動性(σ) : 9年間(平成20年7月15日から平成29年7月14日まで)の各週の最終取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した変動率

無リスクの利子率(r) : 残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

配当利回り(q) : 1株当たり配当金130円(平成28年12月及び平成29年6月の配当実績) ÷ 上記に定める株価
標準正規分布の累積分布関数(N(・))

なお、新株予約権の割り当てに際しては、払込金額の総額と同額の報酬を対象者に支給するものとし、当該払込金額の払い込みに代えて、当該報酬債権をもって相殺する方法により払い込みがなされるものとする。

(訂正後)

新株予約権1個当たり1,071,100円(1株当たり10,711円)

なお、新株予約権の割り当てに際しては、払込金額の総額と同額の報酬を対象者に支給するものとし、当該払込金額の払い込みに代えて、当該報酬債権をもって相殺する方法により払い込みがなされるものとする。

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

522,745,600円